

福島市スマートシティプラン2022（結果）

「福島市地域情報化イノベーション計画」の実行計画として策定される「福島市スマートシティプラン」は、各年度の取り組みとして、毎年度策定されるものです。

令和4年度に策定した「福島市スマートシティプラン2022」の実施結果については、表1、表2、表3のとおりです。

表1 【福島市スマートシティプラン2022実施結果】

基 本 的 方 向	個 別 施 策 数	実 施 済 未 了	
		実 施 済	未 了
I C Tを活用した市民サービスの向上	6	6	—
I C Tを活用した市民生活を豊かにするまちづくりの推進	9	9	—
I C Tを活用した行政事務の高度化・効率化	10	10	—
計	25	25	—

表2 【福島市スマートシティプラン2022 実施結果一覧】

基本的方向	重点施策	個別施策	実施結果	基本的方向	重点施策	個別施策	実施結果
基本的方向1 ICTを活用した市民サービスの向上				2 ICTを活用した市民生活を豊かにするまちづくりの推進			
行政手続きのオンライン化・窓口サービスの拡充				データ利活用環境の充実と共創のまちづくり			
	(1)	申請書作成支援システムの導入検証	実施済	(8)	電子図書館の開設	実施済	
	(2)	行政手続案内システムの導入	実施済	(9)	デジタル市史編さん	実施済	
	(3)	自治体オンライン手続きの推進	実施済	基本的方向3 ICTを活用した行政事務の高度化・効率化			
	(4)	おくやみ窓口の設置	実施済	行政内部の事務の高度化・効率化			
マイナンバーカードの普及・サービスの拡充				(1)	BPR手法を活用した業務改革・改善の推進	実施済	
	(5)	マイナンバーカード普及促進	実施済	(2)	RPA推進事業	実施済	
	(6)	マイナポイント登録設定支援	実施済	(3)	デジタル人材の育成・確保	実施済	
基本的方向2 ICTを活用した市民生活を豊かにするまちづくりの推進				(4)	電子入札システム導入	実施済	
地域社会のデジタル化の推進				(5)	次期基幹システムの構築	実施済	
	(1)	ふくしまデジタル推進協議会の設立	実施済	(6)	GISを活用した家屋管理システムの構築	実施済	
	(2)	高齢者デジタル活用サポート事業	実施済	(7)	スマート窓口実証事業	実施済	
	(3)	電子町内会推進事業	実施済	(8)	ごみ集積所・収集ルートデータのデータ化	実施済	
	(4)	スマート農業の推進	実施済	(9)	道路パトロール事業	実施済	
	(5)	農地利用の意向把握	実施済	情報セキュリティの確保			
市民ニーズに応える情報発信				(10)	セキュリティ強化対策関連機器の更新	実施済	
	(6)	LINE推進事業	実施済				
	(7)	市ホームページの充実	実施済				

表3 【福島市スマートシティプラン2022実施結果 詳細】

基本的方向	重点施策	個別施策	事業区分	事業概要 成 果	実施済	未了
基本的方向1 ICTを活用した市民サービスの向上						
行政手続きのオンライン化・窓口サービスの拡充						
(1)	申請書作成支援システムの導入検証	新規	<p>マイナンバーカードや運転免許証の基本情報を読み込み、氏名や住所、生年月日が印字された申請書等の帳票を印刷するシステムを試験的に導入し、効果を検証します。</p> <p>デジタル推進課 【令和4年8月22日運用開始・検証済】</p> <p>申請書へ記入することが困難な方の負担軽減に繋がったものの、読み取り精度が低くその後の事務負担増加が課題となることを確認した。</p>	○		
(2)	行政手続案内システムの導入	新規	<p>スマートフォン等から、いくつかの簡単な質問に答えると、個人の状況に応じた手続やサービスの案内ができるシステムを導入します。</p> <p>デジタル推進課 【令和4年9月22日運用開始】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 保育施設の入所要件 1,236件 ・ 保育施設への入所申込 1,401件 <p>デジタル推進課 【令和4年9月22日運用開始】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 障害者手帳で受けられるサービス 444件 	○		
(3)	自治体オンライン手続きの推進	新規	<p>子育て・介護の26手続について、「ぴったりサービス」での申請データを住基系端末に直接取り込み可能となる申請管理システムの構築を行います。</p> <p>情報企画課 【令和5年2月運用開始】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 申請管理システムの構築を行い、オンライン申請データと既存システムとの連携を開始しました。 ・ 手続可能なオンライン申請 179手続（うちシステム連携手続き86手続） 	○		

	(4)	おくやみ窓口の設置	新規	<p>死亡に関わる手続きをワンストップでスムーズに行える「待たない」「書かない」「動かない」おくやみ窓口を設置するとともに、手続きを見やすくわかりやすくしたハンドブックを作成します。</p> <p>市民課【令和4年5月開設】</p> <p>おくやみハンドブックを令和4年6月 5, 000部作成。</p> <p>1日6枠の予約制で、1, 160件の利用があった。(令和4年5月1日~令和5年3月末)</p>	○									
	マイナンバーカードの普及・サービスの拡充													
	(5)	マイナンバーカード普及促進		<p>カンタン申請や出張申請等での申請受付や交付事務に係る体制強化を図り、マイナンバーカードの交付率100%を目指します。</p> <p>市民課【実施済】</p> <table border="0"> <tr> <td>マイナンバーカード交付率</td> <td>令和3年3月31日現在</td> <td>28.23%</td> </tr> <tr> <td>・カンタン申請：27,410件</td> <td>令和4年3月31日現在</td> <td>42.42%</td> </tr> <tr> <td>・出張申請：180回 4,798件</td> <td>令和5年3月31日現在</td> <td>67.2%</td> </tr> </table>	マイナンバーカード交付率	令和3年3月31日現在	28.23%	・カンタン申請：27,410件	令和4年3月31日現在	42.42%	・出張申請：180回 4,798件	令和5年3月31日現在	67.2%	○
マイナンバーカード交付率	令和3年3月31日現在	28.23%												
・カンタン申請：27,410件	令和4年3月31日現在	42.42%												
・出張申請：180回 4,798件	令和5年3月31日現在	67.2%												
(6)	マイナポイント登録設定支援		<p>市役所1階に「マイナポイント支援窓口」を設置します。また、民間企業等と連携して出張窓口を設けるなど、マイナポイントの申込やマイナンバーカードの健康保険証としての利用申込、公金受取口座の登録手続きのサポートをします。</p> <p>デジタル推進課【令和5年9月末まで延長】</p> <p>市役所1階と6支所（飯坂・北信・吾妻・清水・信夫・松川）で支援窓口を設置し、申込みサポートを行った。</p> <p>令和4年7月2日（土）と3日（日）には、イオン福島店で出張窓口を設置した。</p>	○										
基本的方向2 ICTを活用した市民生活を豊かにするまちづくりの推進														
地域社会のデジタル化の推進														
(1)	ふくしまデジタル推進協議会の設立	新規	<p>官民共創により、地域のデジタル化を推進する「ふくしまデジタル推進協議会」を設立し、市民一人ひとりがデジタルの便利さや豊かさを実感できる社会を目指します。</p> <p>デジタル推進課【実施済】</p> <p>令和4年7月11日（月曜日）に「ふくしまデジタル推進協議会」を設立し、令和4年11月30日に「福島市デジタル都市宣言」を行った。</p>	○										

<p>(2)</p>	<p>高齢者デジタル活用 サポート事業</p>	<p>新規</p>	<p>市内に店舗のある携帯キャリアのスタッフが講師、大学生等がアシスタントとなって、デジタル機器に不慣れな高齢者等に対し、スマートフォンの利活用などをサポートする講座「世代間デジタル交流講座」を市内全域で実施します。また、全講座終了後は、講座受講生等によるスマートフォン活用事例発表会を開催します。</p> <p>デジタル推進課 【実施済】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スマートフォン利活用支援講座：令和4.9月下旬～令和5.2月下旬まで130回開催。 延べ988人受講。 ・令和5.3.12高齢者のデジタル活用発表会（ホテル福島グリーンパレス） 観覧者160名 	<p>○</p>	
<p>データ利活用環境の充実と共創のまちづくり</p>					
<p>(3)</p>	<p>電子町内会推進事業</p>		<p>従来の回覧文書・通知文書の電子メール化に加え、新たに電子町内会のウェブサイト構築するなど、電子町内会を推進します。</p> <p>地域共創課 【令和4年11月30日運用開始】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ウェブサイトの町内会専用ページを作成した町内会数 20町内会 ・電子メール化となった町内会数 31町内会（令和3年度25町内会） 	<p>○</p>	
<p>(4)</p>	<p>スマート農業の推進</p>		<p>福島市スマート農業検討会を開催し、本市農業における普及推進や実証実験等を実施します。</p> <p>農業企画課 【実施済】</p> <p>令和4年度は計2回の検討会を開催しました。「データ駆動型農業の推進」「スマート農機の導入促進」を2つの柱とし、水稻栽培圃場における簡易型自動水管理システムや、樹園地に設置した環境測定装置の実証結果等を共有しました。</p>	<p>○</p>	
<p>(5)</p>	<p>農地利用の意向把握</p>		<p>農地利用最適化推進委員等が情報収集を行うためのタブレット端末を導入し、「人・農地プラン」における目標地図作成の事務を効率化します。</p> <p>農業委員会事務局 【実施済】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農業委員、農地利用最適化推進委員タブレット端末30台及び事務局用タブレット端末1台購入 	<p>○</p>	

市民ニーズに応える情報発信						
	(6)	LINE 推進事業		<p>市公式LINE サービスを活用し、市民通報システムや個人の属性・興味に応じた広報配信サービス等を引き続き運用するほか、令和4年度は、LINE 公式アカウントに、カレンダーで空き状況を確認しながら、相談や各種講座等がオンラインで予約できる機能を追加します。</p> <p>情報企画課【令和4年8月3日運用開始】 令和4年度決算額 7,979千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 福島市公式LINE アカウント予約システムを構築・運用を開始した。 ・ 予約システムを利用することで、講座や相談等の予約申請を24時間行うことができるようになり、市民の利便性が向上した。 14所属 38業務 	○	
	(7)	市ホームページの充実		<p>令和3年度に市のホームページに導入したチャットボット及び内部検索システムを運用するとともに、ホームページの使いやすさなどをチェックするため、ウェブサイト診断を実施します。</p> <p>広聴広報課【実施済】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ チャットボット : R4年度年間利用者数3,535人(のべ数)、質問数6,264件 ・ 内部検索システム : R4年度年間利用者数384,358人(のべ数)、月平均32,020人利用 ・ ウェブサイト診断 : 日本広報協会のウェブサイト診断を実施。 <p>診断結果を受け、予算内で対応できる指摘事項を改善した。 各所属のページ作成者のスキル向上を図るために令和5年度より操作研修を実施。</p>	○	
	(8)	電子図書館の開設	新規	<p>図書館オンラインシステムの更新(令和5年2月)に合わせて、インターネットを通じてパソコンやスマートフォン等で電子書籍を読むことができる電子図書館を開設します。</p> <p>市立図書館【令和5年2月1日運用開始】</p> <p>貸出冊数 3,681冊(令和5年2月1日~3月31日)</p>	○	
	(9)	デジタル市史編さん	新規	<p>貴重な写真や歴史資料等を電子ファイル化するとともに、保存した資料のホームページ上での公開を進めます。</p> <p>文化振興課【令和5年3月システム構築・調整終了】</p> <p>令和5年度からは、写真や歴史資料等の電子ファイル化、ホームページ上での公開を開始する。</p>	○	

基本的方向3 ICTを活用した行政事務の高度化・効率化

行政内部の事務の高度化・効率化					
(1)	BPR手法を活用した業務改革・改善の推進	新規	<p>BPR（ビジネス・プロセス・リエンジニアリング）手法を活用して、業務内容や事務フローの見直しを図るとともに、庁内における業務改善の意識向上を図るための研修を実施し、行政手続きのオンライン化など、行政サービスのデジタル化を進めます。</p> <p>デジタル推進課 【実施済】 幼稚園・保育課「保育施設利用者負担金徴収・還付事務」、こども政策課「児童手当 新規認定事務」の2業務について、現状把握・問題原因分析・改善策検討・効果推定を行った。</p>	○	
(2)	RPA推進事業		<p>パソコン上の事務処理を自動的に行うRPAプログラムを構築し、業務の効率化を図ります。令和3年度は市民税課の賦課作業における確定申告書の入力業務など10業務へ導入を予定しています。</p> <p>情報企画課 【実施済】 令和2年度 5業務 3,488千円 令和3年度 9業務 9,955千円 令和4年度 8業務 7,612千円 計22業務について 年間3,147時間の削減（46.7%）に繋がった。</p>	○	
(3)	デジタル人材の育成・確保		<p>庁内におけるICT活用人材の育成を図り、行政事務の高度化・効率化を推進するため、各種研修を実施し、職員のICTスキルの底上げを図ります。</p> <p>情報企画課 【実施済】 RPAの内製を目的に、無償のRPA開発ソフトをすべての行政業務用の端末に導入し、RPAのプログラミング研修ICT推進員84名に実施した。 また、生活福祉課に内製で開発したACCESSのメンテナンス等を職員自ら行うため、生活福祉課にアクセスの研修を3日間行った。</p>	○	

	(4)	電子入札システム導入	新規	<p>コロナ禍や災害時にあっても入札を継続するため、また、応札者の利便性の向上を図るため、電子入札システムを導入します。</p> <p>契約検査課 【令和5年7月運用開始】 令和5年3月にシステムの構築が完了。模擬入札などを行い、令和5年7月運用開始に向けて作業を進めます。</p>	○	
	(5)	次期基幹システムの構築		<p>住民記録や税、国民健康保険等、市の業務の基幹となる情報を管理する基幹システムの更新にあたり、新たなシステムへの再構築を進めます。令和4年度は、カスタマイズの詳細設計、各種テスト、データ移行等、令和6年1月の稼働に向けての作業を進めます。</p> <p>情報企画課 【実施済】 令和4年度に予定していた詳細設計、単体テスト、データ移行の準備等を実施。引き続き結合テスト、本番データ移行、操作研修等、令和6年1月の稼働開始に向け準備を進めます。</p>	○	
	(6)	G I Sを活用した家屋管理システムの構築		<p>市内全域における定期的な家屋の異動(新築や除却)確認を行うため、航空写真と課税データを紐づけするシステムの構築を進めます。</p> <p>資産税課 【構築中】 家屋現況図のデータ更新をし、家屋特定の机上調査、データ不一致の解決作業を実施しました。</p>	○	
	(7)	スマート窓口実証事業		<p>市民の申請から行政のバックヤード処理まで、デジタル化による効果検証と課題抽出を行うため、民間事業者と共同で市民課、国保年金課の窓口業務電子化の共同研究を実施します。</p> <p>市民課 【実施済】 実証実験：令和4年3月7日～5月31日 導入見送り</p>	○	

	(8)	ごみ集積所・ 収集ルートへのデータ化	新規	<p>ごみ集積所及び収集ルート情報をデータ化し、福島市基幹GIS上で管理運営します。</p>	○	
				<p>ごみ減量推進課 【5年4月運用開始】</p> <p>約7,000箇所のごみ集積所と業者作成の収集ルートと突合し、基幹GIS上に整備した。情報の統一化と同時共有が可能となった。</p>		
	(9)	道路パトロール事業		<p>市道の路面劣化状況調査にスマートフォンを活用したシステムを試行導入し、日々実施している道路パトロール時に車両に搭載したスマートフォンによる亀裂等の路面データの自動収集機能を使用した簡易診断の実証を行います。</p>	○	
<p>道路保全課 【完了】</p> <p>試行導入について完了した。なお、データの収集等における成果は一定程度あるものの、精度等について実用化は困難であった。</p>						
<p>情報セキュリティの確保</p>						
	(11)	セキュリティ強化 対策関連機器の更新		<p>国が示すセキュリティに関するガイドラインに対応するため導入したセキュリティ強化関連機器の更新を行います。更新にあたり、行政情報端末からのインターネット利用環境のスピード向上が図られるよう環境の構築を図ります。</p>	○	
				<p>情報企画課 【実施済み】</p> <p>セキュリティ強化関連（サーバ、通信機器等）の更新を行いました。また、新たなインターネット接続環境を構築し、セキュリティの向上と接続の安定化・効率化を図りました。</p>		